


資料 1

社 第 291 号

平成 28 年 4 月 7 日

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会
副会長 今郡 利夫 様

神栖市健康福祉部長

卯月 秀 

改善計画の提出について（依頼）

日頃から当市の福祉行政に、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、社会福祉協議会は、民間組織としての「自主性」と地域の皆様やさまざまな分野の関係者に支えられた「公共性」という2つの側面を併せ持っております。

一方では、近年、NPOやボランティア、民間企業などにおいては自主的な活動が活発化し、新たな公共サービスの担い手としての多様化が進んでいる状況にあります。

そのため、社会福祉協議会においては、様々な地域福祉の担い手と連携、協働しながら地域福祉の推進を図り、多様化する地域住民のニーズに的確に対応するため、組織のあり方をはじめ、事業の見直しを図り、効率的かつ健全な法人経営が可能となるよう理事会の機能を活性化させ、地域福祉の充実に貢献する法人としての経営能力を向上させていくことが必要であると考えております。

こうした中、市財政部局からは、市の助成金に依存することなく自己財源の確保に向けた新規事業の開拓など積極的な取り組みを求められているところであります。

これらのことから、今後の貴会における経営等の改革や改善を図るための計画書について提出をお願いするものであり、早急なお願いで大変申し訳ありませんが、平成28年5月20日までに社会福祉課宛に提出をお願いします。

平成 28 年度予算の執行に伴う指示事項の内容について

(抜粋)

○社会福祉法人神栖市社会福祉協議会助成金

社会福祉協議会は、法人格をもつ公共性の強い民間の福祉団体ですが、職員設置費の多くを市からの助成でまかなっている状況です。

今後は、より積極的に事業を展開し、市からの助成に頼らない運営が求められますので、下記の事項を踏まえた改善等の計画の提出を求めるものです。

記

■指示事項

- 1 財源確保に向けた施策の展開
- 2 共同募金の目標額の設定
- 3 昇給等を含めた人件費の見直し